

大浜小だより

NO.7

令和元年 10月25日(金)
玉名市立大浜小学校
校長 寺岡 伸義

スポーツの秋(2つの体育祭をとおして)

10月13日(日)に玉名市中央公民館市民体育祭が、10月17日(木)に玉名市小学生陸上記録会が桃田運動公園で行われました。1週間の内に2つの体育祭が行われたこととなります。

まず、市民体育祭では6年生が大活躍。児童は底力を発揮し、本番での強さを感じさせてくれました。

そこで、15日(火)の後期始業式では、「市民体育祭での6年生のがんばりを全員に見せたかった。」という話を、最初に全児童にしました。私は、「高学年は、良くも悪くも下級生の手本。」という言葉をよく使いますが、まさに良い手本になってくれて、うれしかったことを、全児童に伝えました。

そして、17日の陸上記録会でも、市民体育祭の勢いそのままに、5年生も6年生もさらに良い結果をだしてくれました。朝から「最後まで諦めない。自己記録を目指そう。」という話を児童にしておきましたが、この言葉を姿で表現してくれたことに感動しました。

○小学校男女混合500mリレー(市民体育祭)

最初の種目であるリレーでは、アンカーである6年生男子が、2人を追い抜き1位でゴール。いきなり大浜のテントが盛り上がりました。



○小学生長縄跳び(市民体育祭)



○小学生800m走(市民体育祭)

きつい、きつい800m走。6年生の選手は、がんばっていましたが、なかなか上位に上がることができませんでした。しかし、最後まであきらめずに上位を狙っていました。その姿に感動しました。



そして、この姿が、小学校陸上大会での好結果につながりました。5年にも影響を与えてくれたと思います。なんと3人が3位までに入り、しかも3人も後ろから追い上げた結果でした。

●玉名市小学生陸上記録 800m走の結果から

5年女子 1組目 1位 男子 2組目 3位
6年女子 1組目 1位



これまで、何度も昼休みに練習をしてきました。当日も、練習しました。しかし、なかなか30回を越すことはできませんでした。

心配しながら迎えた本番。しかも、順番は最後のグループ。プレッシャーがかかります。

ところが、本番の1回目37回。この日の最高記録を出しました。やっと、児童の表情が明るくなりました。

2回目に狙うは、以前から目標にしていた50回越えです。緊張する中、なんと目標達成。51回も跳べました。応援する私たち教師も、跳んでいる6年生10人も50回に近づくと、顔が引きつって、表情が硬くなっていましたが、終わった瞬間は大喜びでした。みんなで協力する楽しさを感じてくれたと思います。

●その他 玉名市小学生陸上記録の主な結果

みんな、最後までよくがんばっていました。

★100m走

5年男子 4位 女子 5位

★400mリレー

5年女子 2組目 2位
5年男子 1組目 2位
6年女子 1組目 1位
6年男子 1組目 1位

★幅跳び

5年男子 3位
6年男子 3位

★走り高跳び

5年女子 4位 6年男子 3位

★ソフトボール投げ

6年女子 3位

